

# 子どもたちの ひとみ輝く保育・教育環境づくりを めざして

## 甲賀市幼保・小中学校再編計画



甲賀市教育委員会

# 子どもは、どのように育つのか？

家庭、幼稚園・保育園、小学校・中学校の役割

社会



地域



義務教育

(小学校・中学校)

就学前教育

(幼稚園・保育園)



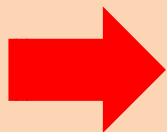
家庭



## ◆少子化の進行

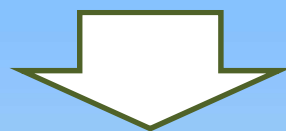
## ◆園・学校の小規模化

教育環境の在り方について、検討を依頼



小学校・中学校：平成19年?

幼稚園・保育園：平成20年?



平成21年6月

甲賀市立小中学校適正規模等検討委員会から答申

**小学校・中学校の適正規模や適正配置の考え方について**

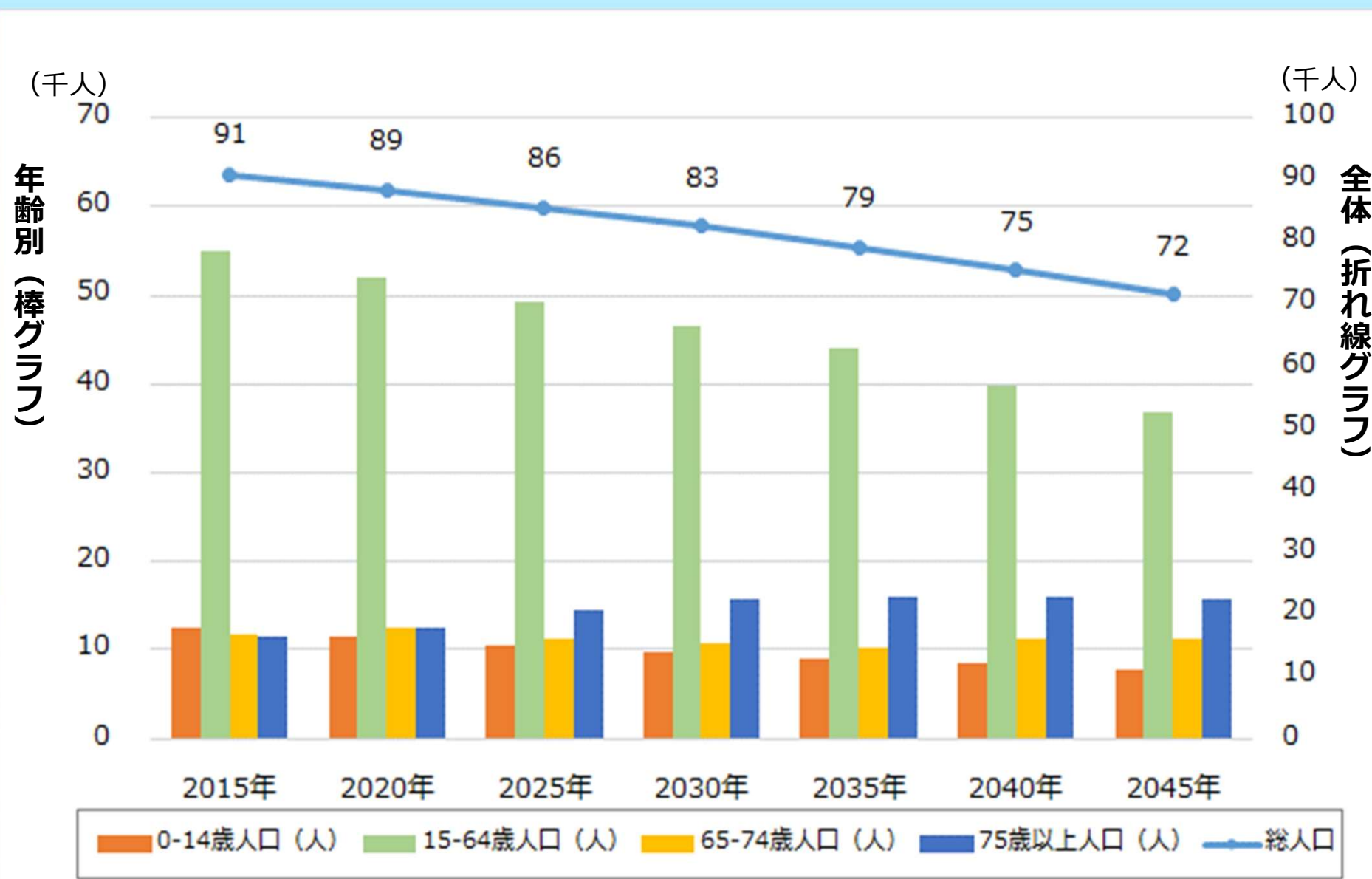
平成22年2月

甲賀市幼保検討委員会から答申

**幼稚園・保育園の適正規模や適正配置について**

**幼稚園・保育園の民営化のありかたについて**

# 甲賀市の人口推移（全体・年齢別）





## 甲賀市の保育・教育の現状



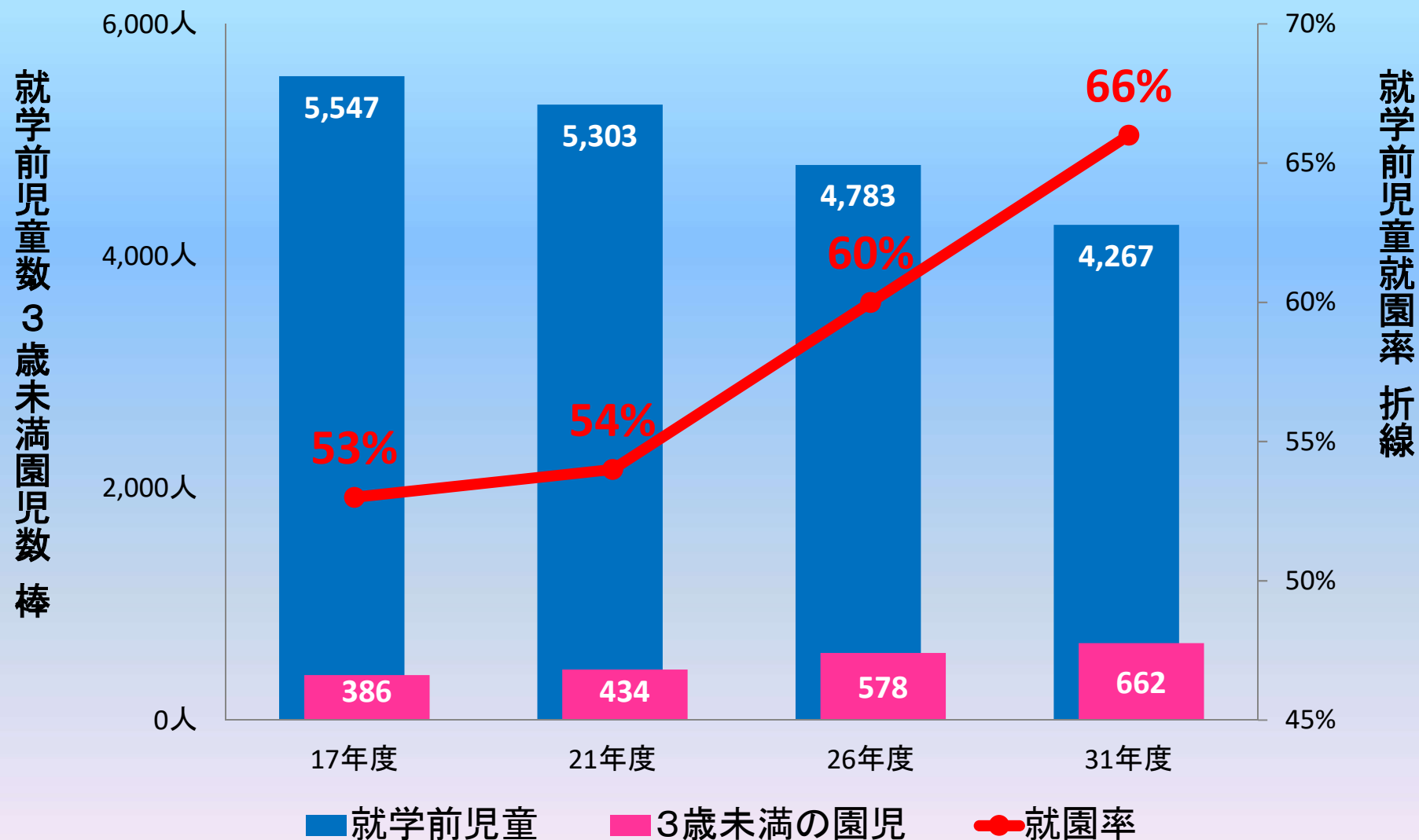


# 甲賀市の保育をめぐる現状

公立幼稚園・保育園の規模 平成31年4月1日現在



# 就学前児童数と3歳未満園児数／就学前児童就園率



# 甲賀市の教育をめぐる現状

小学校・中学校の規模 令和元年5月1日現在

国が示す小中学校の標準学級数 ➡ 12～18学級

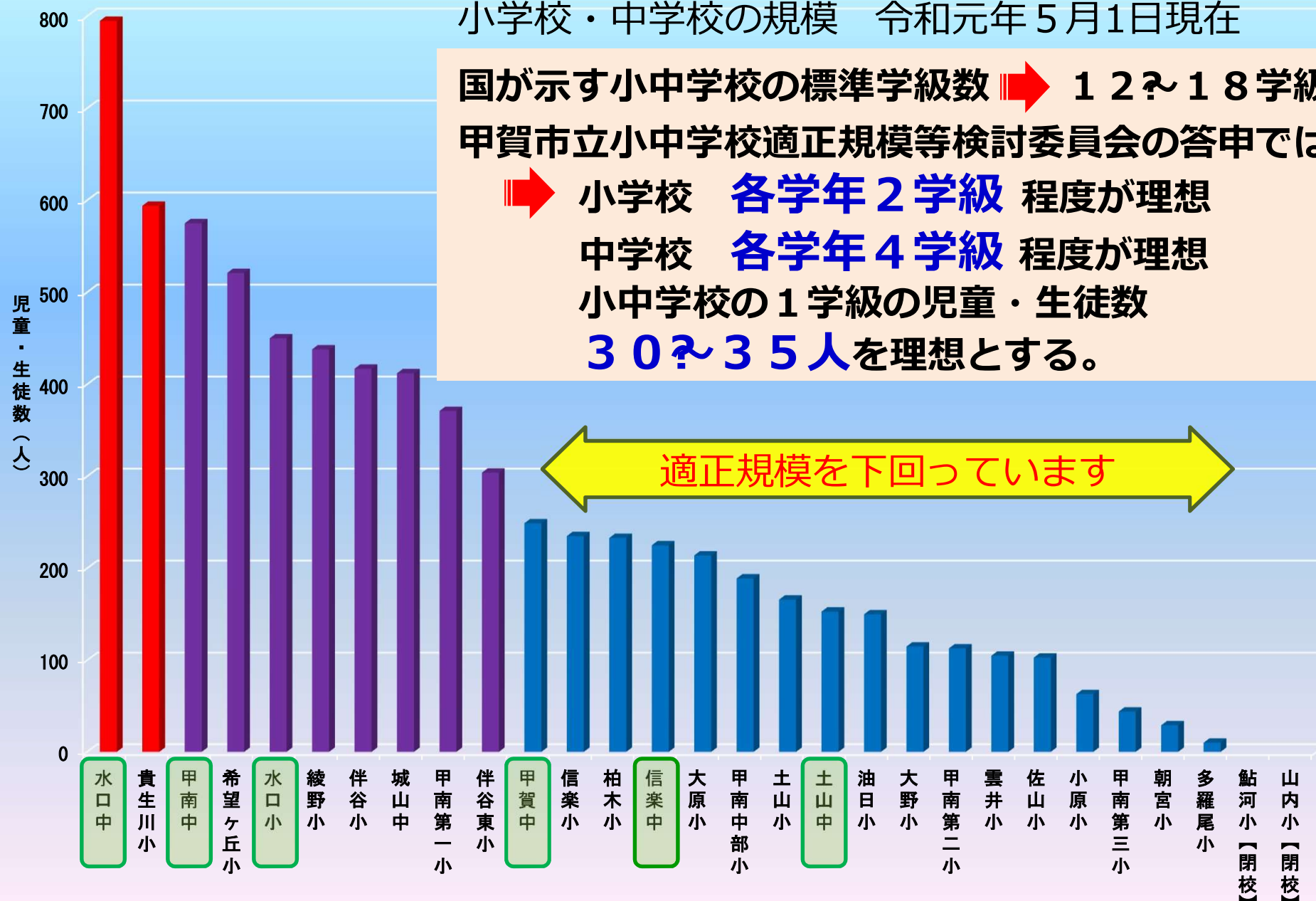
甲賀市立小中学校適正規模等検討委員会の答申では

➡ 小学校 各学年2学級 程度が理想

中学校 各学年4学級 程度が理想

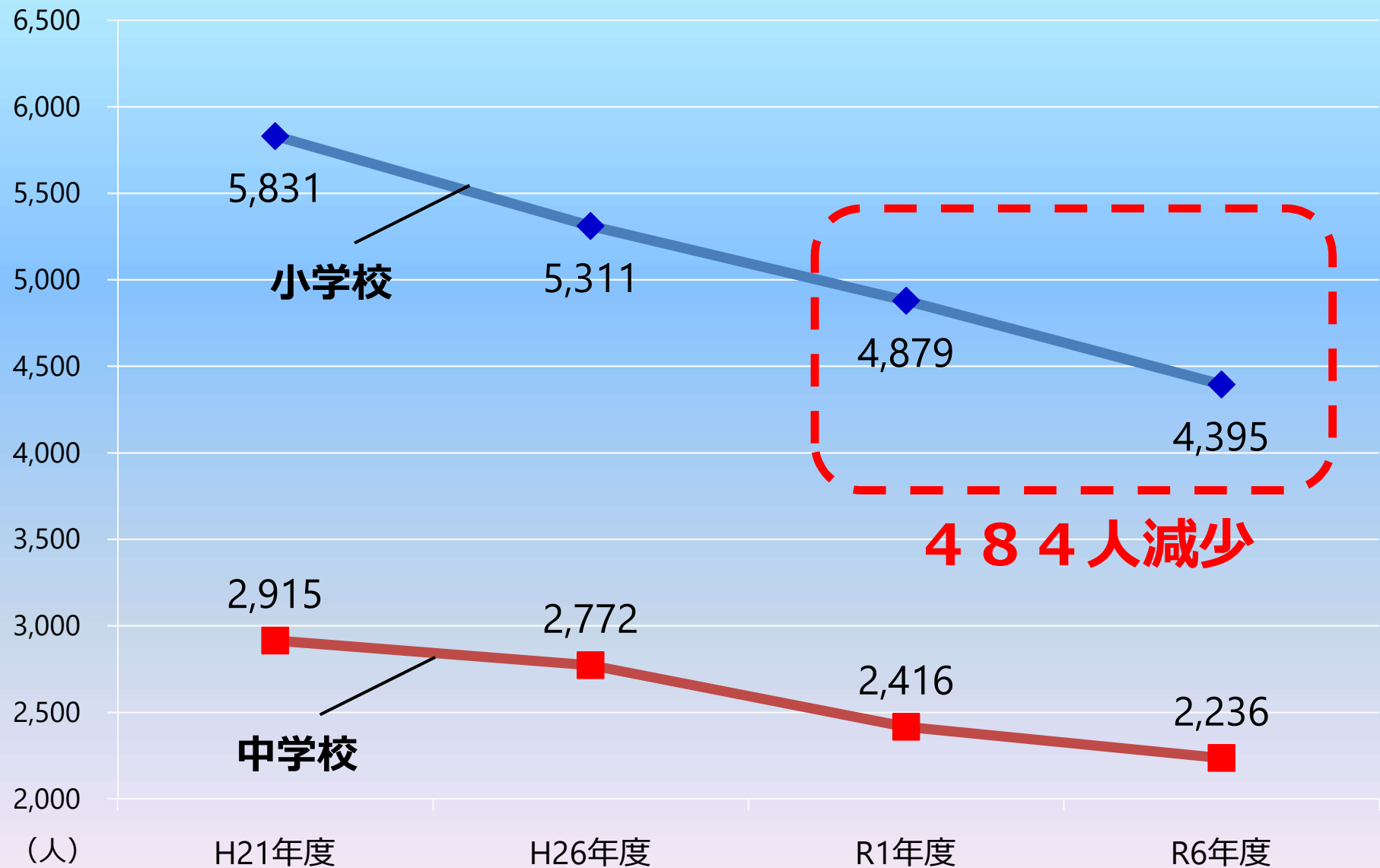
小中学校の1学級の児童・生徒数

30～35人を理想とする。





# 児童・生徒数の推移（小中学校別）





## 子どもの育ちをめぐる環境の変化と課題



## **子どもの育ちをめぐる環境の変化**

**核家族化の進行**

**児童虐待の深刻化**

**兄弟姉妹の数の減少**

**地域での異年齢による遊びの減少**

**共働き家庭の増加**

## **家庭や地域の教育力の低下**

# 今、小学校・中学校は？

## 子どもの育ちをめぐる課題

### ◆「夢」がもちにくい社会

意欲・規範意識の低下 学力問題

### ◆家庭・地域社会の変化

少子化・孤立化 人との関係づくり いじめ  
学校不適應（不登校・小1プロブレム・中1ギャップ）

# 小1プロブレム

小学1年生が、新しい小学校生活になじめない  
ことから起こす行動

たとえば・・・

- ・授業中に座ってられない
- ・先生の話が聞けない
- ・集団行動がとれない
- ・学校への行き渋り      など

# 中1ギャップ

中学1年生が、新しい中学校生活になじめない  
ことから起こす行動

たとえば・・・

- ・ 欠席や不登校
- ・ 授業への集中力の低下
- ・ 集団行動になじめない
- ・ 学力不振
- ・ いじめや暴力行為の増加      など



### 小規模校の良さ

- ◆ きめ細やかな指導が行いやすい
- ◆ 学校行事等で一人ひとりの活躍の機会が設定しやすい
- ◆ 学校が一体となった活動がしやすい

### 大規模校の良さ

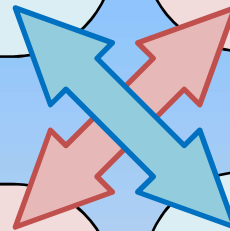
- ◆ 多様な考えにふれ、切磋琢磨することで、資質や能力を伸ばしやすい
- ◆ 集団に活気が生じやすい
- ◆ クラス替えにより、多様な集団の形成が図りやすい

### 小規模校の課題

- ◆ 多様な考えにふれる機会や切磋琢磨する機会が少ない
- ◆ 集団での教育活動に制約が生じる
- ◆ 人間関係が固定化しやすい

### 大規模校の課題

- ◆ 学校行事等で一人ひとりの活躍の機会を設定しにくい
- ◆ 同学年、異学年の交流が不十分になりやすい
- ◆ 教職員による児童一人ひとりの把握が難しくなりやすい



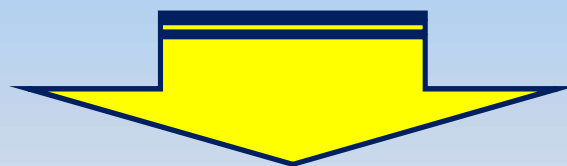
**園・学校の適正規模化に  
向けた取り組み**

**園・学校の課題の克服**

**検討委員会**

**甲賀市幼保検討委員会**

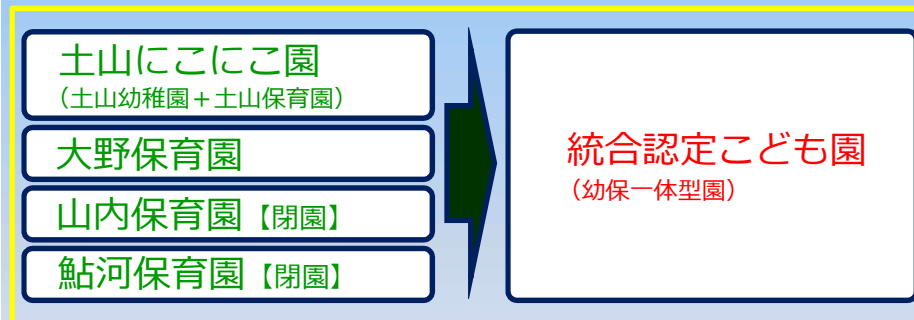
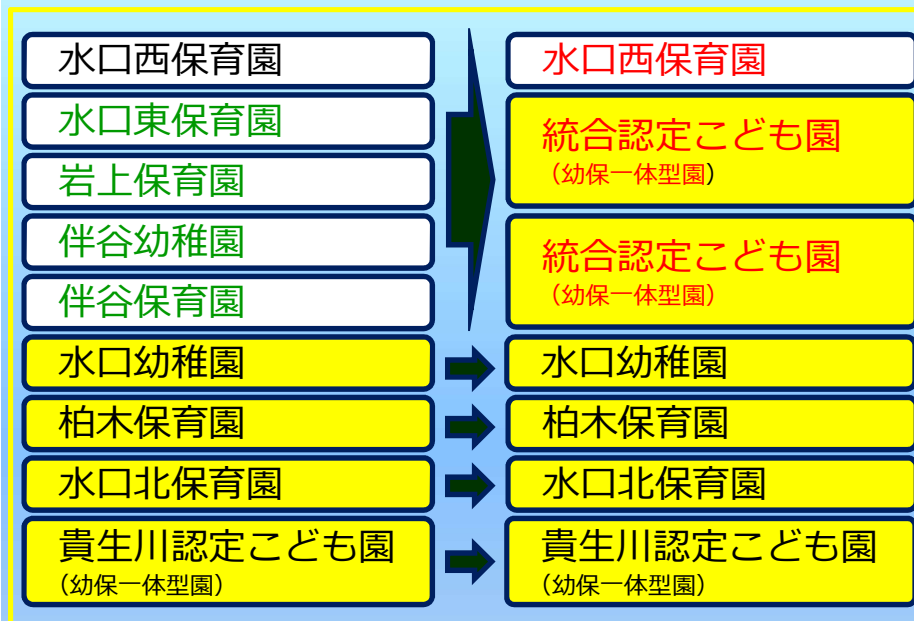
**甲賀市立小中学校適正規模等検討委員会**



**甲賀市幼保・小中学校再編計画**

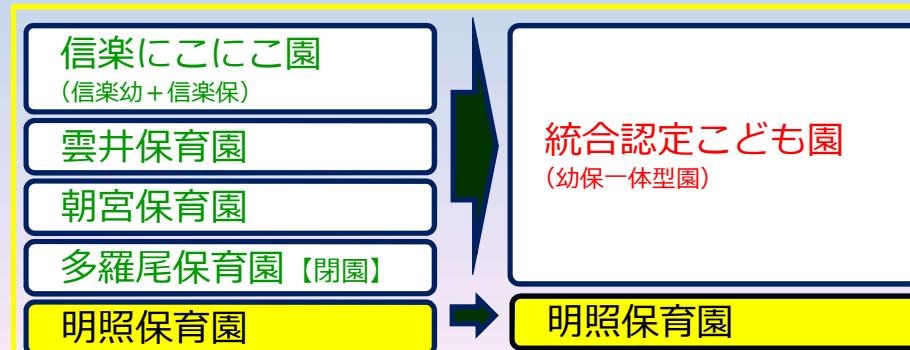
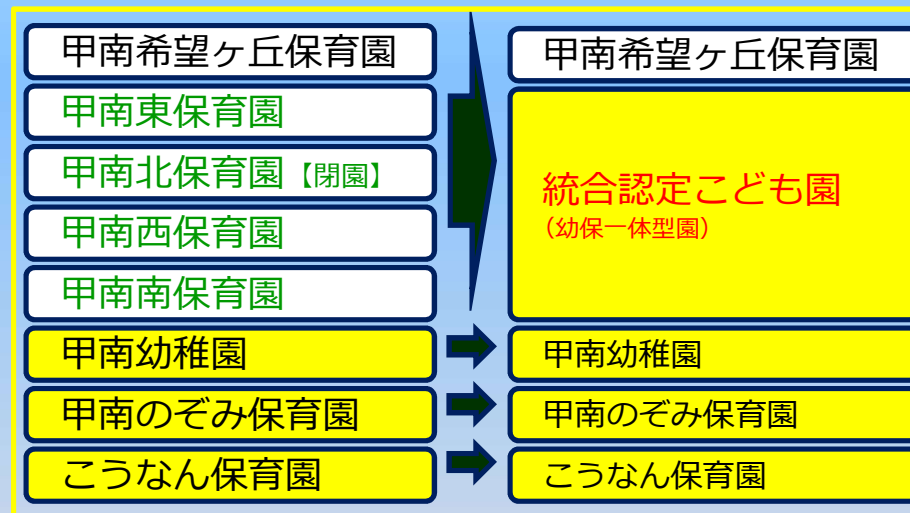
# ◆甲賀市全体

□ 公立園    □ 私立園



公立 22園・私立 8園を  
公立 5園・私立 12園にする計画

※にこにこ園は幼保あわせて1園で計算



# ◆甲賀地域

□ 公立園    □ 私立園

甲賀西保育園

大原にこにこ園

(大原幼稚園 + 甲賀東保育園)

油日にこにこ園

(油日幼稚園 + 甲賀西保育園南分園)

甲賀北保育園

地域  
協議

甲賀西保育園

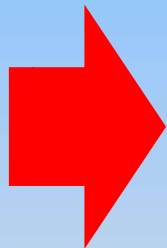
統合認定こども園

(幼保一体型園)

# 幼稚園・保育園の再編を行う目的

園の適正規模化

良質で持続可能な保育サービスの提供



公立園・私立園の連携・協力が必要



# 公立園・私立園について

**公立園・私立園は**  
ともに国の指針に則って、保育・教育が行われます。

**公立園・私立園は**  
その特徴と役割に違いがあります。



公立園：保育・教育内容がすべての園で同じ  
地域の拠点施設、研修・研究の役割を担う  
私立園：保育・教育内容の特色ある取り組み  
保育ニーズに迅速かつ柔軟に対応できる

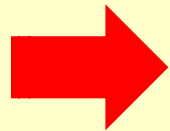
**公立園・私立園は**  
国の補助制度に違いがあります。



施設建設は現在私立園のみが補助対象です

# 民営化を進めるにあたって

## ◆ 基本的な考え方



子どものことを最優先に考え、子どもの発達を尊重し支援する保育・教育を実施します。

ガイドラインに沿った事業者の選定

引き継ぎマニュアルの作成

引き継ぎ保育・教育の実施



# 再編・民営化により期待できる効果

## ◆適正規模化

子どもが集団生活の中で自主性と協調性を培うことができる

## ◆施設整備

低年齢児室の整備、自園給食の実施、耐震性の確保など

## ◆多様化する保育ニーズに対応

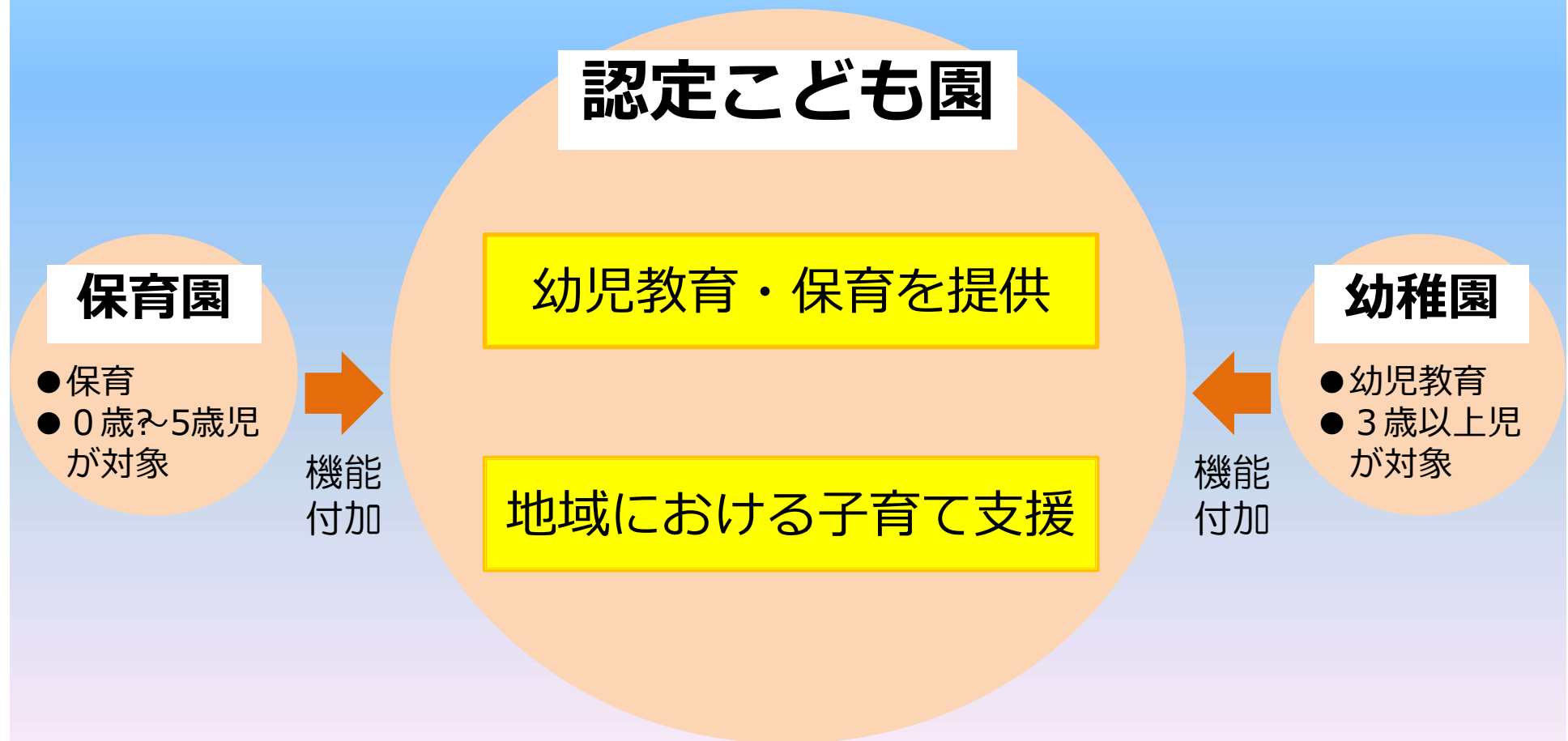
入園枠の拡大、柔軟なサービス、特色ある保育・教育など

## ◆認定こども園の設置

幼児教育・保育を一緒に受けることができる。

# 認定こども園とは・・・

就学前の教育・保育を一体的に行う施設  
保育園と幼稚園の両方の良さを併せ持つ施設



# 幼稚園・保育園の再編に向けて

**旧町地域に1つは公立園を配置**

**公立園・私立園・小学校の連携強化**

**子ども・子育て支援新制度の活用**

# 小学校・中学校について

中学校

**6中学校体制を維持**

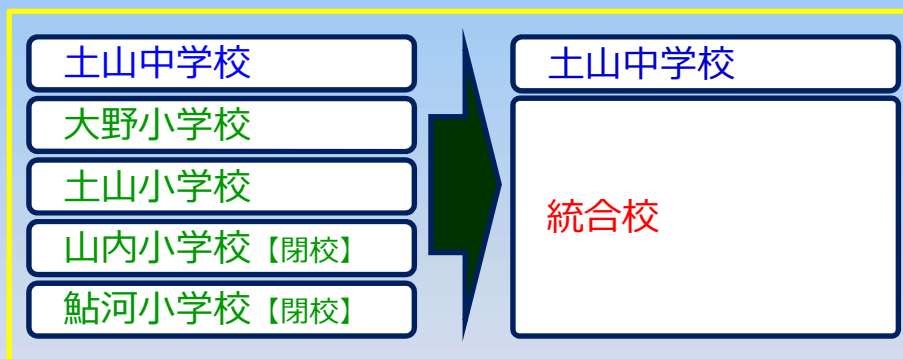
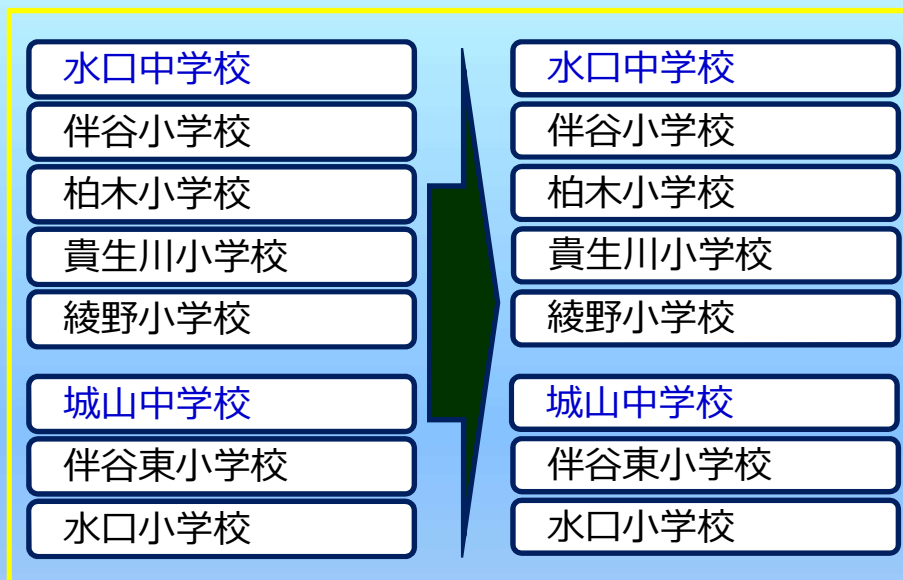


小学校

**1学年2クラス以上の  
学級編制に再編**



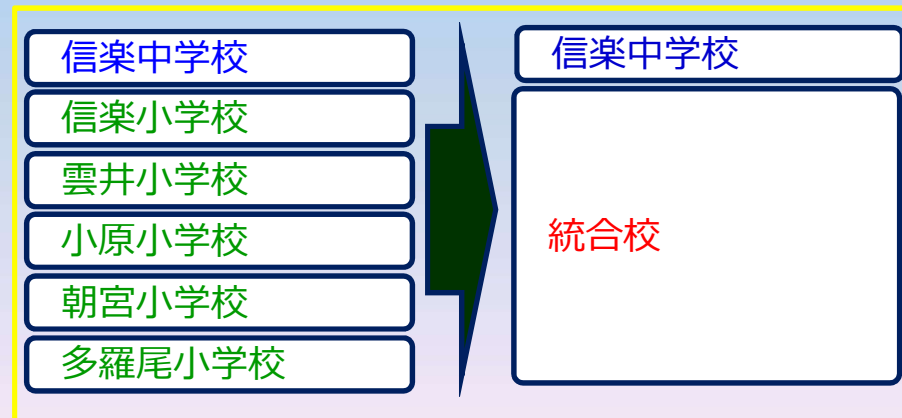
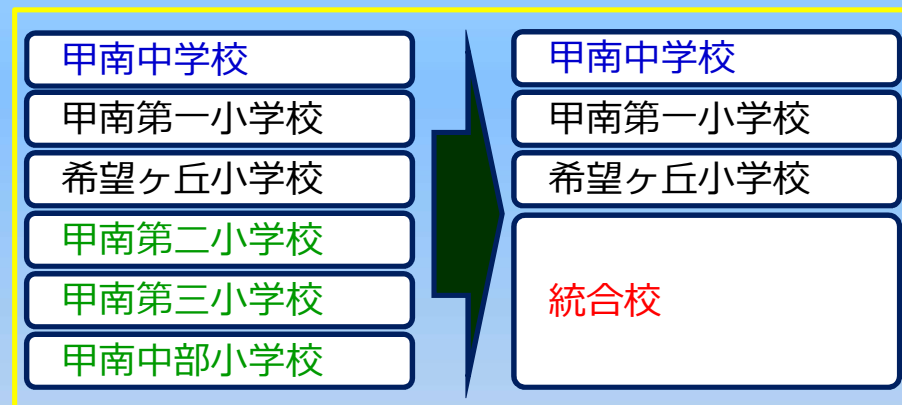
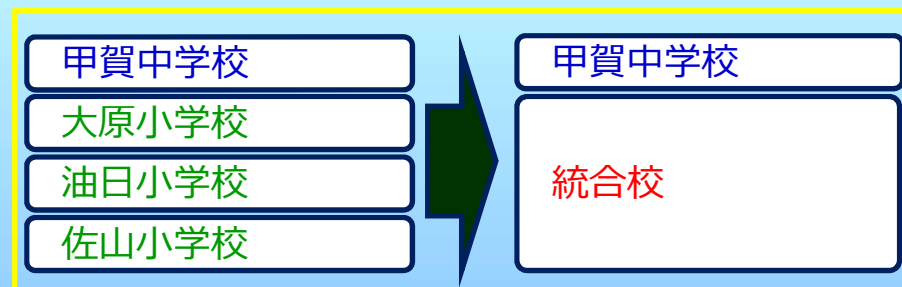
# ◆甲賀市全体



## 小学校

### 23校を12校にする計画

※中学校は6校体制を継続



## ◆甲賀地域

甲賀中学校

大原小学校

油日小学校

佐山小学校

地域  
協議

甲賀中学校

統合校



# 甲賀地域（児童・生徒数・学級数の推移）

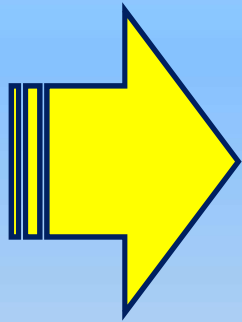
地域別児童生徒数推移

令和元年5月1日現在

| 甲賀中学校区      |     | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 7年度 | 元年と7年度比 |
|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---------|
| 小<br>学<br>校 | 大 原 | 214 | 195 | 194 | 192 | 190 | 193 | 191 | ▲ 23    |
|             | 油 日 | 150 | 142 | 131 | 121 | 124 | 119 | 109 | ▲ 41    |
|             | 佐 山 | 103 | 97  | 87  | 81  | 78  | 69  | 66  | ▲ 37    |
|             | 合 計 | 467 | 434 | 412 | 394 | 392 | 381 | 366 | ▲ 101   |
| 中<br>学<br>校 | 甲 賀 | 249 | 252 | 242 | 247 | 229 | 220 | 202 | ▲ 47    |

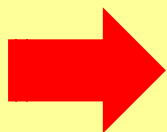
# 新しい教育システムへの取り組み

『再編』がめざすものは  
『**甲賀の子どもの確かな育ち**』です。



小中学校教育をつなぐ  
新しい教育システムへの取り組み

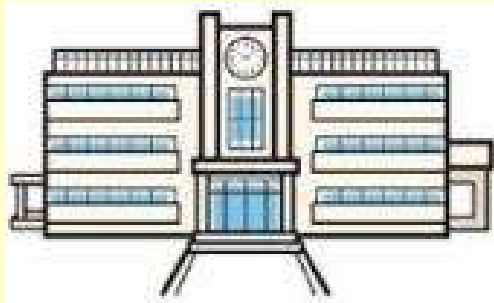
## ◆ 学校教育法の一部改正



小学校・中学校に加え、「義務教育学校」が  
新たに学校の種類として規程



# 小中一貫教育のイメージ



小中一体型

一体型



小学校



小学校



中学校

分離型

【学年区分】現在の6・3制から例えば4・3・2制などに設定できる  
【教育課程】9年間の一貫したカリキュラムを編成

# 小中一貫教育の期待できる効果

9年間を見通した一貫した教育を行うことで、  
児童・生徒の意欲が高まり**学力向上につながる**

小中学校間での日常的な情報交換からきめ細やかな対応が可能となり、**学校不適應などの課題解決に有効な方策となる**

教職員の交流が盛んになることで、  
**学力、生活力向上に向けた実践が可能**

# 再編の進め方と配慮すべきこと



再編の取り組みには、**保護者や地域の考えが反映できる体制**をつくります。



# 地域の参画

保護者や地域の考えが反映できる体制づくりとは…

説明会・懇談会を行った後

本計画を基に段階的に協議できる場を設けます。

## 再編検討協議会

- ◆小学校区単位を基本に設置  
再編の是非を含めた諸課題  
について協議

## 再編検討連絡会

- ◆旧町単位に設置  
再編検討協議会間での  
意見交換を行う



## 実施計画検討協議会

- ◆新しい園・学校単位に設置  
新しい園・学校づくりの調整事項等について協議



# 社会に挑む 夢と力を蓄えた 中3生！

教育が育む3つの姿

【自立】 【協働】  
【創造】

学びをつなぐ  
幼保・小中の  
一貫した教育の推進

## 子どもの育ちをめぐる課題

- ◆「夢」が持ちにくい社会
  - ◆少子化・孤立化
- ◆地域社会・家庭の変容
  - ◆いじめ・不登校・学校不適応
- ◆グローバル化・高度情報化社会

ご清聴いただき、  
ありがとうございました。